

平成25年度

単位施策評価表

所属 19400000

生活環境部 人権・男女

施策	7202 男女共同参画の推進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
単位施策目的	男女共同参画を推進するため、男女共同参画プランの推進、男女共生大学の開催、男女共同参画の情報提供の充実等を図る。						
成果指標	研修会等出席者数						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [人]	予定	560.00	565.00	570.00	575.00	580.00
		実績	601.00				
	成果指標2 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標3 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 []	予定					
実績							
単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	20,503			0	0	
	実績	19,980			0	0	
内部評価	貢献度	上位施策の審議会等への女性委員の登用率を目標値まで高めるためには研修会等を通じ男女共同参画の意識を高めることが必要であるので本単位施策の目標達成による貢献度は高い					
	達成状況	本年度は目標値を上回る出席者数であった。					
	課題	講師の知名度や、PRの仕方、開催時間等により成果が左右されるので検討が必要である。					
	取組方針	開催する時間帯により、特に共生大学の出席者数が左右されるので来年度に向け検討する。また、毎年開催している行事(つどい)については内容のマンネリ化を防ぐ。					
外部評価	<p>施策目標は達成となっているが、講演会等出席者数という指標は事業レベルの指標という印象があり、指標設定そのものに疑問をかんじてしまうので、関係部署で議論のうえ再検討をお願いしたい。</p> <p>若年層の世代では既に男女共同社会が形成されており、真の男女共同参画社会の実現には的を絞った啓発が必要ではないか。男女「協力」社会の実践に向けた本市独自の施策や取り組みが求められると感じる。</p> <p>他の施策と比べて予算配分が少ないため、十分な事業運営がなされているか不安を感じる。</p> <p>他施策とのバランスを考えて新規事業の掘起しを検討されたい。</p>						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	106101	男女共同参画推進事業費				7,205	100
	106201	男女共生大学開催事業費				3,835	100
	106301	男女共同参画プラン管理事業費				3,874	100
	106401	男女共同参画情報提供事業費				4,206	100
	106701	女性青年リーダー育成事業費				860	100
	106102	女性青少年事務費(大平)				0	0
	106103	女性青少年事務費(藤岡)				0	0
	106104	女性青少年事務費(都賀)				0	0
	106105	女性青少年事務費(西方)				0	0
	106501	男女共同参画都市宣言記念事業費				0	0

事業

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	030101	予算コード	106201	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	主	7202	基本的人権の尊重	基本施策	単位施策
事業名	男女共生大学開催事業費			生活環境部	人権・男女	男女共同参画チーム	担当者	中島佐代子	従	事業期間	H18～H29	年度	全体事業費 (人件費除)	1,956	千円	
担当部署 係担当チーム名	自治事務			根拠法令等												
事業の性質	(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までの、誰(何)を、どのような方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入) ・男女共生大学企画・募集業務 ・男女共生大学運営業務 ・男女共生大学運営委員会開催業務 【主要事業】															
事業の概要	達成目標 2002 研修会等出席者数・・5年間(平成25年度～平成29年度)で580人(現状値550人)															
単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込														
国庫支出金	0	0														
県支出金	0	0														
地方債	0	0														
その他特財	57	83														
一般財源	29	2														
事業費 a	86	85														
人件費 b	3,750	3,750														
減価償却費 c	0	0														
総事業費 a+b+c	3,836	3,835														
結果指標 1	59.00	65.00														
結果指標 2	8.00	8.00														
事業費・指標の推移	事業の内容 ○全8回 ○公開講座、家庭教育学級との共催を含む。 ・一般受講生 受講料 1,000円 受講生数 55名 ・特別受講生(中3までの子を持つ保護者) 受講料 500円 受講生数 4名 ・受講料合計 57,000円 受講生数59名															
事業の事後評価	事業の事後評価 妥当性 妥当 コスト削減の余地 無 受益者負担 適正 上位貢献度 有効 類似事業の有無 有 成果向上の余地 有															
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・公民館やシルバニア大学に出向き、新規受講生を獲得した。 ・運営委員の活躍の場を広げ、受講生同士のコミュニケーションを深めることが出来た。															
事後評価備考																

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	030101	予算コード	106301	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	男女共同参画プラン管理事業費												
担当部署	生活環境部 人権・男女 男女共同参画担当 男女共同参画チーム 担当者 中嶋美佐												
係担当チーム名	2 自治事務 相模法令等 男女共同参画社会基本法												
事業の性質	(事業完了(事業期間の無い事業は平成30年度)までに、種(何)を、どういう方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入) ・男女共同参画審議会開催業務 ・男女共同参画推進本部・幹事会・検討部会開催業務 ・年次報告書作成業務 ・男女共同参画に関する調査・研究業務 【主要事業】												
達成目標	(事業完了(事業期間の無い事業は平成30年度)の目標) ・男女共同参画プランに基づく施策が円滑に実施され、プランの実施期間中に、プランに定める目標を達成させる。												
事業期間	H25～H29年度												
全体事業費(人件費除)	1,290千円												

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込	事業の内容	事業の成果
国庫支出金	0	0	【事業内容】 ○男女共同参画審議会(プラン進行状況の管理、諮問事項の審議等)開催予定回数：2回 ○男女共同参画推進本部の開催 ○研修会の開催 【成果】 ・男女共同参画審議会を、男女共同参画プランの進行管理という内容で開催した。 ・男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会を3回開催した。	平成24年度 研修会等出席者数・5年間(平成25年度～平成29年度)で580人(現状値550人)
県支出金	0	0		
地方債	0	0		
その他補助	0	0		
一般財源	124	124		
事業費 a	124	124		
人件費 b	3,750	3,750		
減価償却費 c	0	0		
総事業費 a+b+c	3,874	3,874		
結果指標 1	25.00	25.00		
結果指標 2	60.80	60.80		

算出方法	単位	事後評価	事業の事後評価
女性委員数÷審議会等の全委員数 H25年度目標値 30%	%	妥当	妥当
検討部会研修会出席率	%	無	無
出席者数÷検討部会の全委員数 H25年度目標値 80%	%	無	無
指標名	指標名	受益者負担	受益者負担
審議会等への女性委員の登用率	女性委員数÷審議会等の全委員数 H25年度目標値 30%	無	無
検討部会研修会出席率	出席者数÷検討部会の全委員数 H25年度目標値 80%	有効	有効
総事業費 a+b+c	3,874	上位貢献度	上位貢献度
結果指標 1	25.00	類似事業の有無	類似事業の有無
結果指標 2	60.80	成果向上の余地	成果向上の余地

事業改善計画
 (改善内容とその効果を具体的に記入)
 ・プラン推進1年目であるため、本市のプランについての研修会を実施し、プラン推進のための意識を高めた。

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	030101	予算コード	106401	事業区分	01 総常的事業	新規/その他	2 その他	基本施策	単位施策		
事業名	男女共同参画情報提供事業費		生活環境部 人権・男女 男女共同参画担当		男女共同参画チーム	担当者	中嶋美佐	主	7202	基本的人権の尊重	男女共同参画の推進		
担当部署	生活環境部		人権・男女		男女共同参画チーム	担当者	中嶋美佐	従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		男女共同参画社会基本法			事業期間	H18 ~ H29	年度	全体事業費 (人件費除)		
事業の概要			(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までの、誰(何)を、どう(何)で、どうしたいのか。対象、手続の記入) ・男女共同参画に関する広報・啓発活動を行う ・男女共同参画地域推進員や男女共同参画に取り組む団体等との連携の強化を図る 【主要事業】		達成目標	2002 (事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までの) ・市や男女共同参画地域推進員が発信する男女共同参画に関する市民の意識を向上させる。		事業期間	H18 ~ H29	年度	全体事業費 (人件費除)		
単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込			成果目標	研修会等出席者数・・5年間(平成25年度~平成29年度)で580人(現状値550人)		平成25年度			5,224 千円		
国庫支出金	0	0			事業の内容		事業の成果		【事業内容】 ○広報・啓発活動 ○男女共同参画広報紙の発行 ・各種啓発チラシの作成・配布 ○男女共同参画地域推進員との協働による活動 【成果】 ・男女共同参画広報紙を発行し全世帯に配布した。 ・地域推進員と協働で市民のつどいを2回、視察研修を行った。 ・男女共同参画のつどいを開催し、表彰を行った。 ・市内スロート語と写真(一般)の募集 一バーにおいて啓発物資を配布した。				
県支出金	0	0			事業費		指標の推移		妥当性	受益者負担	コスト削減の余地	類似事業の有無	成果向上の余地
地方債	0	0			人件費		a		妥当	適正	無	無	有
その他特別	0	0			減価償却費		c		妥当	適正	無	無	有
一般財源	515	456			総事業費		a+b+c		妥当	適正	無	無	有
事業費	515	456			結果指標1		124.00		妥当	適正	無	無	有
人件費	3,750	3,750			結果指標2		50,000.00		妥当	適正	無	無	有
減価償却費	0	0			指標名		算出方法		事業の事後評価				
総事業費	4,265	4,206			男女共同参画のつどい参加者数		参加者数 H25年度目標値 100人		事業の事後評価				
結果指標1	124.00	132.00			男女共同参画広報紙発行部数		発行部数 H25年度目標値 50,000部		事業の事後評価				
結果指標2	50,000.00	50,000.00							事業の事後評価				
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 男女共同参画のつどいでは、入賞者の標語発表を行い、参加者が色々な角度から男女共同参画について、触れることが出来た。第2部のコンサートでは、歌だけでなく、演奏者が生きがいを持って、生き生きと活動している姿にふれることが出来た。												
事後評価	事後評価												

